

第4回
大橋よしひさ
町政報告会資料

とき 7月7日（土） 午前10時より

場所 カルスタすぎと集会室1

第4回町政報告会資料

I 会期

6月定例会日程（6/7～6/20）会期14日間

月 日	曜日	会議区分	件名（簡略）
6月7日	木	本会議	開会
6月11日	月	本会議	一般質問
6月12日	火	本会議	一般質問
6月13日	水	本会議	一般質問
6月15日	金	本会議	議決・付託
6月18日	月	委員会	審議
6月20日	水	本会議	閉会

Ⅱ 一般質問

① 大橋よしひさ一般質問

(6月11日)

1、 学校給食食材の放射線検査について

Q 誰が、いつ、どこで、どのように測定を行っているのか。

A 給食センターの職員が、月に二回、宮代町にある県の測定器で、二品目の測定を行っています。

Q 放射性物質が測定された場合その基準を下げる考えは。

A 検出されていないので下げる考えはありません。

Q 測定器の値段は。

A 定価で320万円です

Q 測定器を購入すれば、より安全になると思われる。その測定器をアグリパークに出品される農産物にも応用することもできるが、購入する考えは。

A 現段階ではありません。

2、 シルバー人材センターの雇用確保策について

Q 町としてシルバー人材センターをどう位置付けているのか。

A 高齢者の能力開発の促進と技能や経験、知識を還元できる就労機会を提供するために重要な役割を果たすことを期待しています。

Q 比較的多くの補助金が出ているが、その補助金の使われ方を町としては把握しているのか。

A 約 2,180 万円の補助金を出しています。使途としては、人件費や一般事務費として使われています。

Q 補助金以外に援助をしていることはあるのか。

A 庁舎内の仕事でシルバーセンターに渡せるものは渡しています。

Q シルバーとして働いている人の生の声を聞いているのか。

A 幹部の人とは話をしています。

Q 今後の見通しは。

A シルバーセンターが健全な運営ができるよう財政面から引き続き支援していきます。

3、 スポーツ施設の利用均等化を求める

Q 町内にはグラウンド・ゴルフ場が多く見受けられるが、その理由は。

A 国体で杉戸町がグラウンド・ゴルフの大会の会場であったことがきっかけであり、高齢者の健康増進のために整備をしました。

Q 西近隣公園の多目的広場は本来球技が禁止されているが、グラウンド・ゴルフが行われトラブルになったことがあるが、その原因は。

A 当初は、国体記念公園が整備されるまでという約束でしたが、守られずにそのままの状態で行われています。

Q 利用方法に対して苦情があるが、それを処理するのは指定管理者であるという。指定管理者に改善するようにお願いをすることを求める。そして、7月より正式に有料化が始まるが、今後このような状態のまま7月を迎えるとトラブルになる。町長が直接住民に説明対話すべきであると考えているが。

A いつでも、どこでも対話をします。

4、 「震災がれき」の受け入れは

Q 一日も早い震災復興のために杉戸町でも「震災がれき」を受け入れることができないのか。

A 埼玉県が国より要請されたがれきの処理の量は岩手県県北の5万トンです。そのうち4万2千トン进行处理し、残り8千トンの処理を市町村に協力を求めている状況です。また、環境センターの稼働率が90%を超えており、処理能力もなく、焼却灰の採集処分場先からも、震災廃棄物の引き受けを辞退する、送られてきた場合は取引をやめるという申し入れがあったために、「震災がれき」を受け入れたいのですが受け入れることができません。

Q 稼働率を上げるため、炉の損傷を抑えるために24時間稼働にすることはできないのか。

A 砂を温めて燃やしているため、また構造などにより24時間運転はできません。

② 議員一般質問

議員名	質問内容
石井幸子	危機管理と情報発信の基準整備
	「自立できる地方」を実現するための財政教科政策の提案
	東武動物公園駅東口通り線の再開発の青写真を早急に
大橋芳久	学校給食食材の放射性物質測定は
	シルバー人材センターの雇用確保策は
	スポーツ施設における利用の均等化を求める
	「震災がれき」の受け入れは
伊藤美佐子	高齢者肺炎球菌ワクチン接種に助成金を
	交通事故防止特別対策地域の指定を受けて
	エコ・スポいずみの運営方針は
宮田利雄	道路の総点検を
	江戸川堤防の安全性は
濱田章一	エコ・スポいずみ維持管理の検討状況は
	どこにある安心・安全

須田恒男	防災対策
	交通安全対策
	道路整備への提案
森山哲夫	古谷町政の3年間と公約実現への決意を問う
	西近隣公園と倉松公園の多目的広場に設置された遊歩道
平川忠良	避難対策
	空き家対策
石川敏子	地域公共交通の充実を
	公民館、農村センターの有料化に向けて
	交通事故への対策は
坪田光治	イベントや広報による町の活性化
	交通事故対策はいかに
上原幸雄	古利根川の整備を
	信号機の設置は急務では
	空地の有効かつ再利用を
阿部啓子	水道水の安全は
	安心できる介護保険に負担軽減を

※ 14名中12名が登壇

気になった質問と答弁

① 交通事故対策

- ・ 埼玉県知事より5月14日から8月13日までの3か月間、「交通死亡事故防止特別対策地域」に指定される。

② 古谷町長の今後

- ・ 来年の町長選への出馬は未定。

③ 多目的広場

Ⅲ 議案

今議会では町長提出案 9 件、請願 1 件が審議されすべて可決しました。

	議 案	決	大橋
26	杉戸町税条例の一部を改正する条例	可決	賛成
27	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	賛成
28	埼玉東部消防組合の設立について	可決	賛成
29	埼玉県後期高齢者医療連合規約の変更について	可決	賛成
30	平成 24 年度杉戸町一般会計補正予算	可決	賛成
31	杉戸町税条例の一部を改正する条例	可決	賛成
32	杉戸町印鑑条例の一部を改正する条例	可決	賛成
33	杉戸町土地開発公社の解散について	可決	賛成
34	都市公園条例の一部を改正する条例	可決	賛成
請 1	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書を国に提出する件	可決	賛成

主な質疑

第 28 号議案 埼玉東部消防組合の設立について

- ・加須市、久喜市、幸手市、白岡町、宮代町、杉戸町で構成（第7ブロック）。

第 30 号議案 平成 24 年度杉戸町一般会計補正予算

- ・エコ灯籠による灯籠のまちづくり事業
- ・教育施設への補助員
- ・杉戸高野台西口駅前の道路改修工事
- ・図書購入費の寄付

第 31 号議案 杉戸町税条例の一部を改正する条例

- ・温泉施設「雅楽(うた)の湯」開業による入湯税の創設

IV 全員協議会より

今年度より月一回の開催（ほぼ第3水曜）に変更

（4月18日）

- ・ 税条例の一部を改正について
- ・ 国民健康保険税条例の一部を改正について
- ・ 倉松公園他多目的広改良工事の事故繰越について

（5月16日）

- ・ 杉戸町高野台東二丁目地内における土壌・地下水汚染について
- ・ 広域消防運営計画について
- ・ 町村情報システム共同化について
- ・ 杉戸町税条例の一部を改正する条例について

(6月7日)

- ・ 公共施設における放射線量測定、走行サーベイ測定及び学校給食食材の放射性物質測定の結果報告について
- ・ 環境センターの返却灰の処分について
- ・ 杉戸町土地開発公社の解散について
- ・ 本庁舎及び第2庁舎空調設備改修工事の概要について

(6月27日)

- ・ 国民健康保険税の還付加算金の未還付について

V その他

- ・ 第3回議会報告会開催（5月13日）
- ・ 次回定例会8月30日開会予定